

■ 学ぶ・つながる・地域の輪 (草津学区ひと・まちいきいき協議会 子ども育成委員会)

1 【活動の趣旨】

子どもから高齢者までが安心して過ごせる住みよいまちづくりを掲げる草津学区では、地域・学校・家庭の交流の輪を広げ、より良いまちづくりに取り組んでいる。

2 【特徴的な活動内容】

○「お芋ほり」

こども園を対象に、なでしこ農園での芋ほりを実施。
大人からサツマイモの成長や掘り方を教わり、収穫や食べる楽しみを実感、地域の方との交流を行った。

実 施 ➡ 10月11日（金）

参加者 ➡ 草津中央おひさまこども園 5歳児



【お芋ほり】

○「しぜん体験ツアー」

地域の小学生を対象に、自然の中で遊びやワークショップを行い、自然を大切にする心を育成し、仲間と協力することを学んだ。

実 施 ➡ 11月30日（土）

参加者 ➡ 子ども 14名、大人 6名



【しぜん体験ツアー】

○「おもちつき」

地域の小学生と家族を対象にまちづくりセンターでもちつき体験と昔遊びなど室内遊びを行った。

最近の日常では得難い、実りある経験をした。

実 施 ➡ 1月25日（土）

参加者 ➡ 約120名、協力者 約40名



【おもちつき大会】

3 【実施に当たっての工夫】

- ・ 予定を円滑に進められるよう入念に事前準備をし、地域の方の協力を募った。
- ・ 子どもたちが安全に楽しめるように配慮し見守った。

4 【事業の成果】

「お芋ほり」では収穫を楽しむこども園園児の笑顔を見る事ができた。また後日、園児たちからお芋パーティーに招待され、交流を深める事が出来た。

「おもちつき」では家族での参加が多く見受けられ、憩いの時間となった。

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

- ・ 事業を円滑に進める為の協力者が足りていない現状なので増やしていきたい。また、餅つきではこづき、返しなどの次世代への伝承が必要だと感じた。